



B.LEAGUE

MONTHLY MARKETING REPORT

2018-19 SEASON

(B1:第31節、B2:第29節終了時)

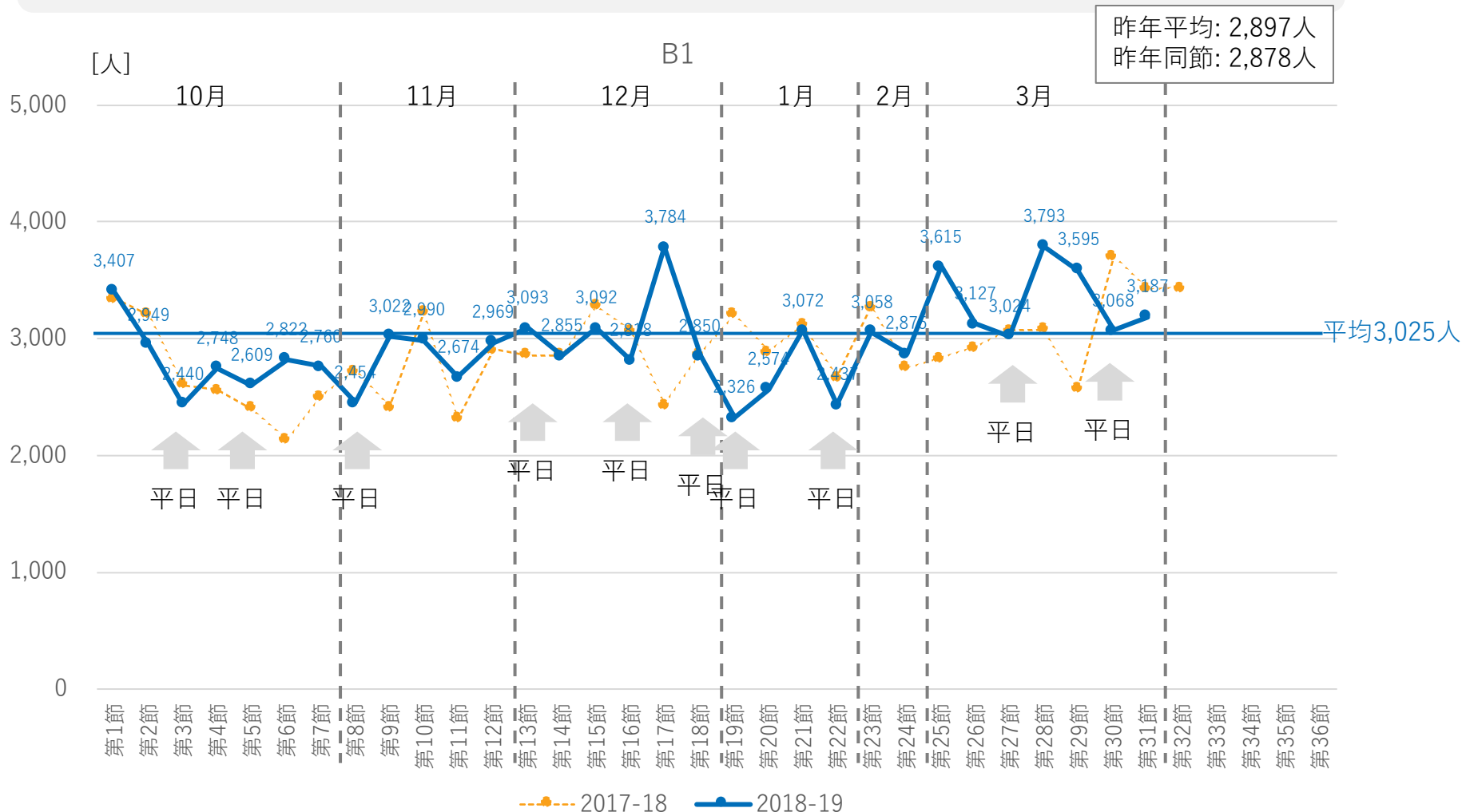
April 9, 2019

AGENDA

- I. 入場者状況
- II. SNS状況

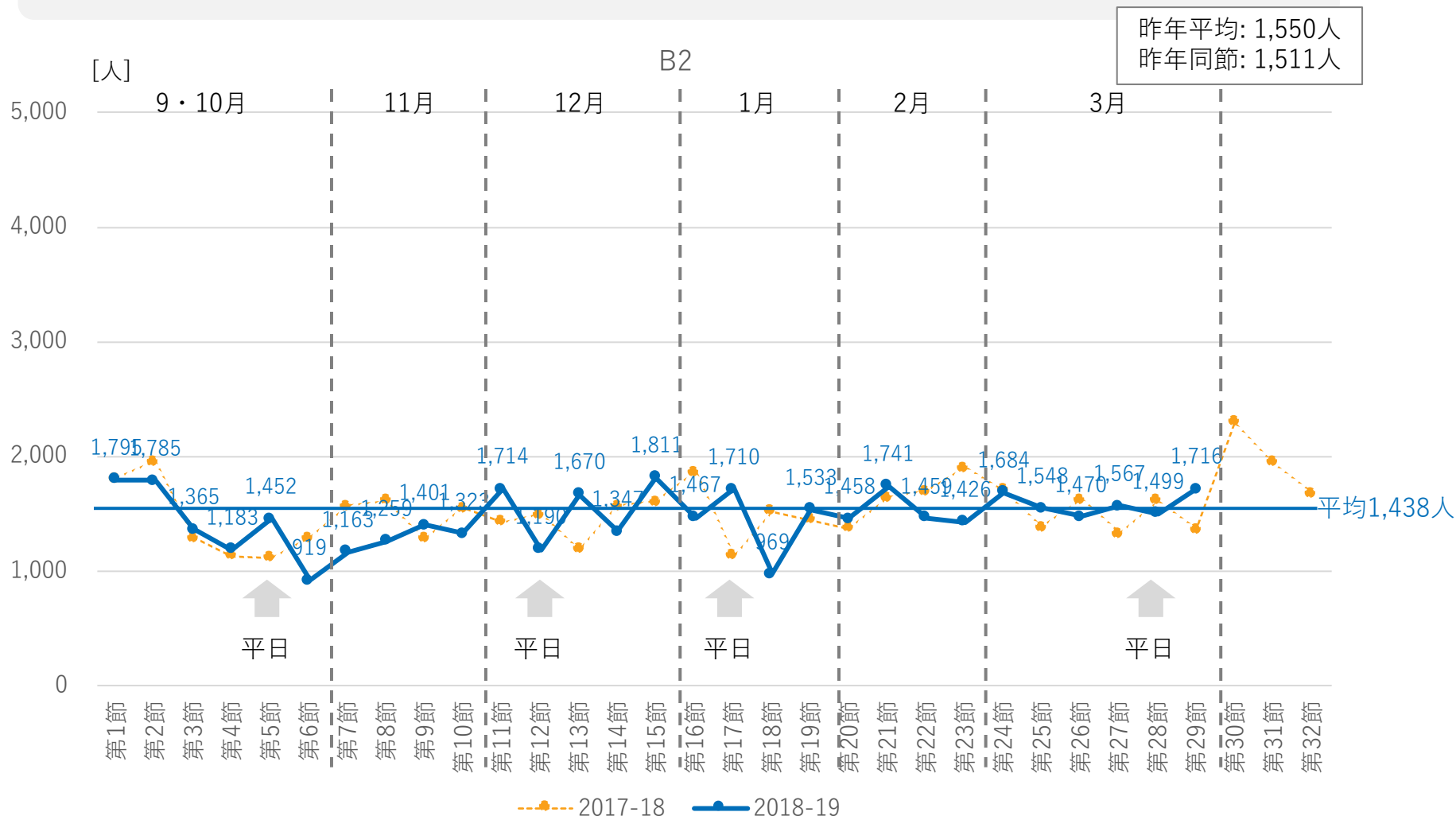
B1 入場者数全体

B1入場者数は平均3,025人で昨年同節比 5% 増加



B2 入場者数全体

B2入場者数は平均1,469人で昨年同節比 3% 減少



平均入場者ランキング: B1

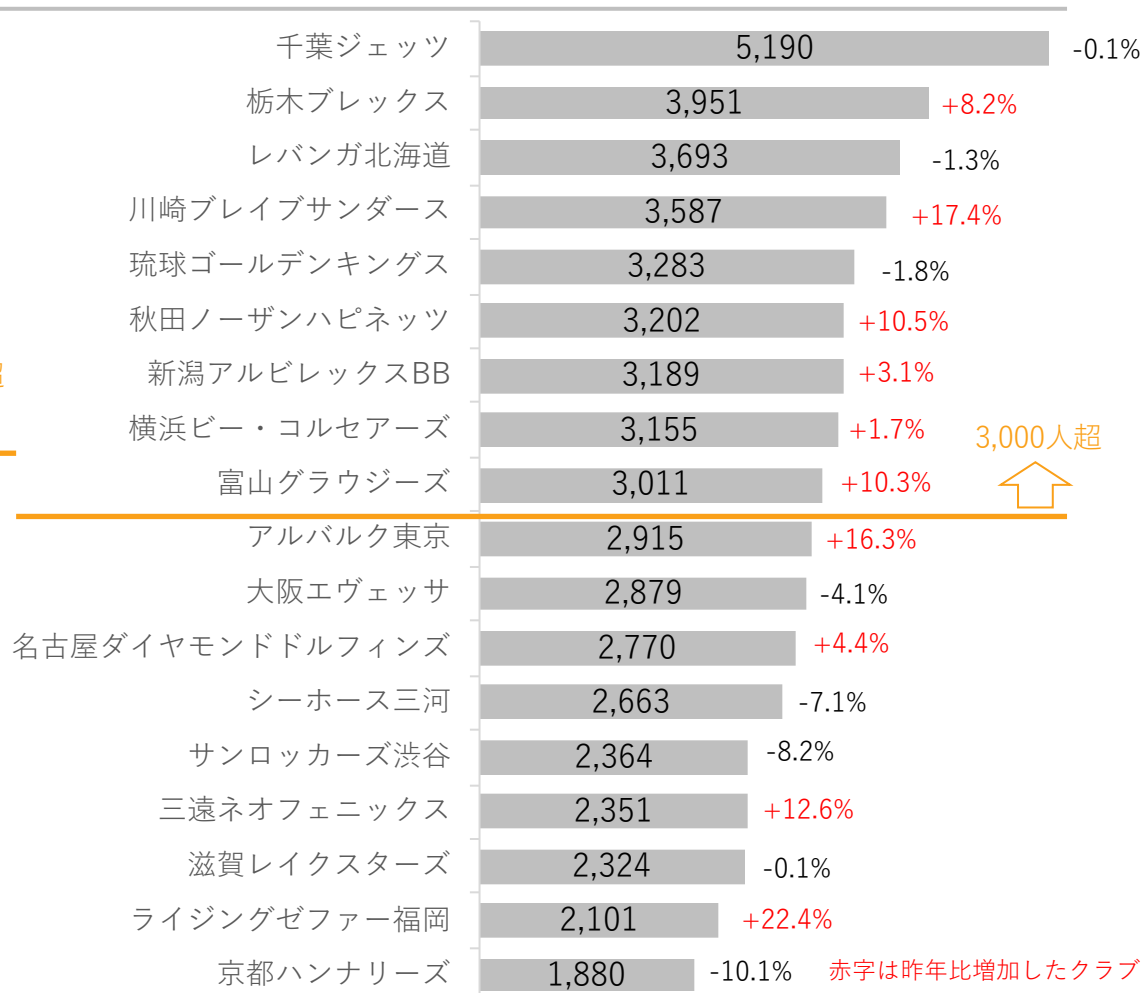


千葉は平均入場者数5,190人とほぼ昨年同水準。3,000人超も6→9クラブに。
昨対比増加は10クラブになり先月比2クラブ増加

2017-18シーズン

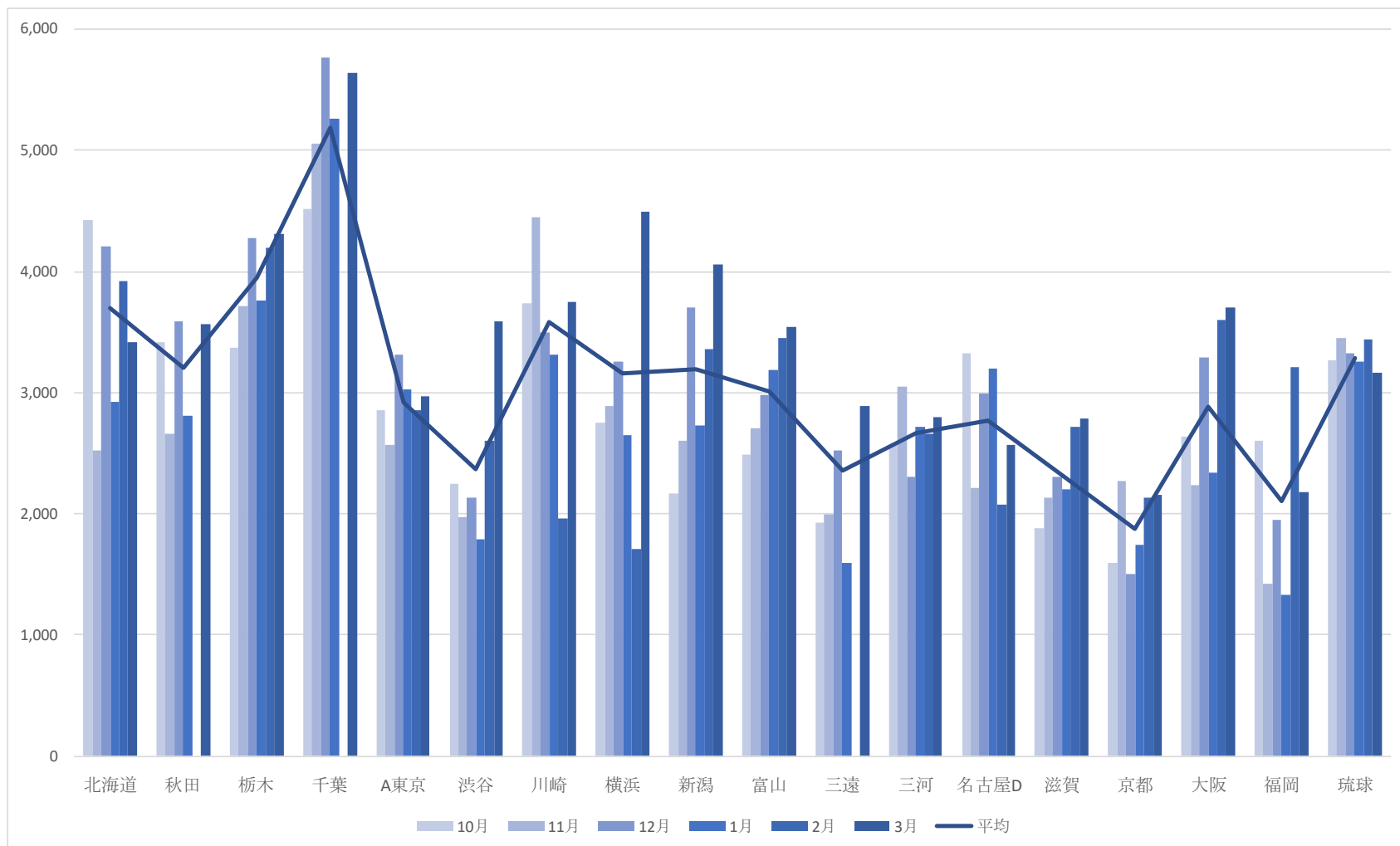
1	千葉ジェッツ	5,196
2	レバンガ北海道	3,743
3	栃木ブレックス	3,653
4	琉球ゴールデンキングス	3,344
5	横浜ビー・コルセアーズ	3,102
6	新潟アルビレックスBB	3,092
7	川崎ブレイブサンダース	3,056
8	大阪エヴェッサ	3,007
9	秋田ノーザンハピネッツ	2,897
10	シーホース三河	2,866
11	富山グラウジーズ	2,731
12	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	2,652
13	サンロッカーズ渋谷	2,575
14	アルバルク東京	2,507
15	滋賀レイクスターズ	2,326
16	京都ハンナリーズ	2,092
17	三遠ネオフェニックス	2,088
18	ライジングゼファー福岡	1,717

2018-19シーズン



月間平均入場者:B1

3月は栃木、渋谷、横浜、新潟、富山、三遠、滋賀、大阪が単月で最多。
 栃木、千葉、横浜、新潟が平均4,000人超を達成



平均入場者ランキング:B2



昨年比増加は**7クラブ**

2017-18シーズン

1	島根スサノオマジック	2,239
2	仙台89ERS	2,152
3	熊本ヴォルターズ	2,151
4	広島ドラゴンフライズ	1,946
5	西宮ストークス	1,868
6	山形ワイヴァンズ	1,713
7	Fイーグルス名古屋	1,605
8	茨城ロボッツ	1,592
9	青森ワッツ	1,587
10	福島ファイヤーボンズ	1,441
11	アースフレンズ東京Z	1,401
12	信州ブレイブウォリアーズ	1,388
13	群馬クレインサンダーズ	1,355
14	バンビシャス奈良	1,007
15	金沢武士団	982
16	香川ファイブアローズ	965
17	八王子ビートレインズ	943
18	愛媛オレンジバイキングス	934

2,000人超



2018-19シーズン

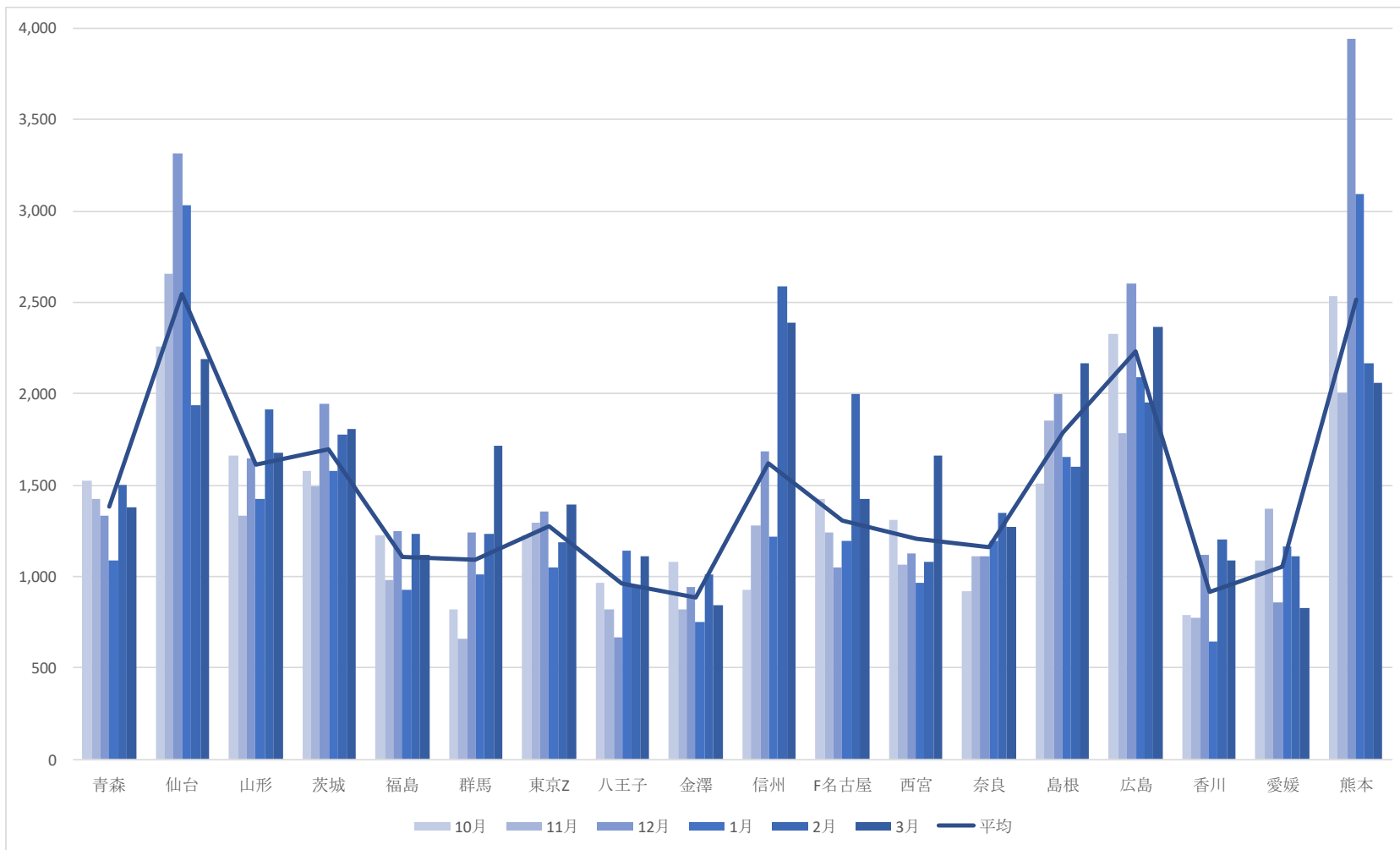
仙台89ERS	2,546	+18.3%	
熊本ヴォルターズ	2,515	+16.9%	2,000人超
広島ドラゴンフライズ	2,230	14.6%	
島根スサノオマジック	1,788	-20.2%	
茨城ロボッツ	1,695	+6.5%	
信州ブレイブウォリアーズ	1,620	+16.7%	
山形ワイヴァンズ	1,610	-6.0%	
青森ワッツ	1,386	-12.7%	
Fイーグルス名古屋	1,309	-18.4%	
アースフレンズ東京Z	1,275	-9.0%	
西宮ストークス	1,207	-35.4%	
バンビシャス奈良	1,164	+15.6%	
福島ファイヤーボンズ	1,108	-23.1%	
群馬クレインサンダーズ	1,094	-19.3%	
愛媛オレンジバイキングス	1,054	+12.9%	
八王子ビートレインズ	961	-2.1%	
香川ファイブアローズ	919	-4.7%	
金沢武士団	889	-5.7%	



赤字は昨年比増加したクラブ

月間平均入場者:B2

群馬、東京Z、西宮、島根が単月で最多。
仙台、信州、島根、広島、熊本が2,000人超



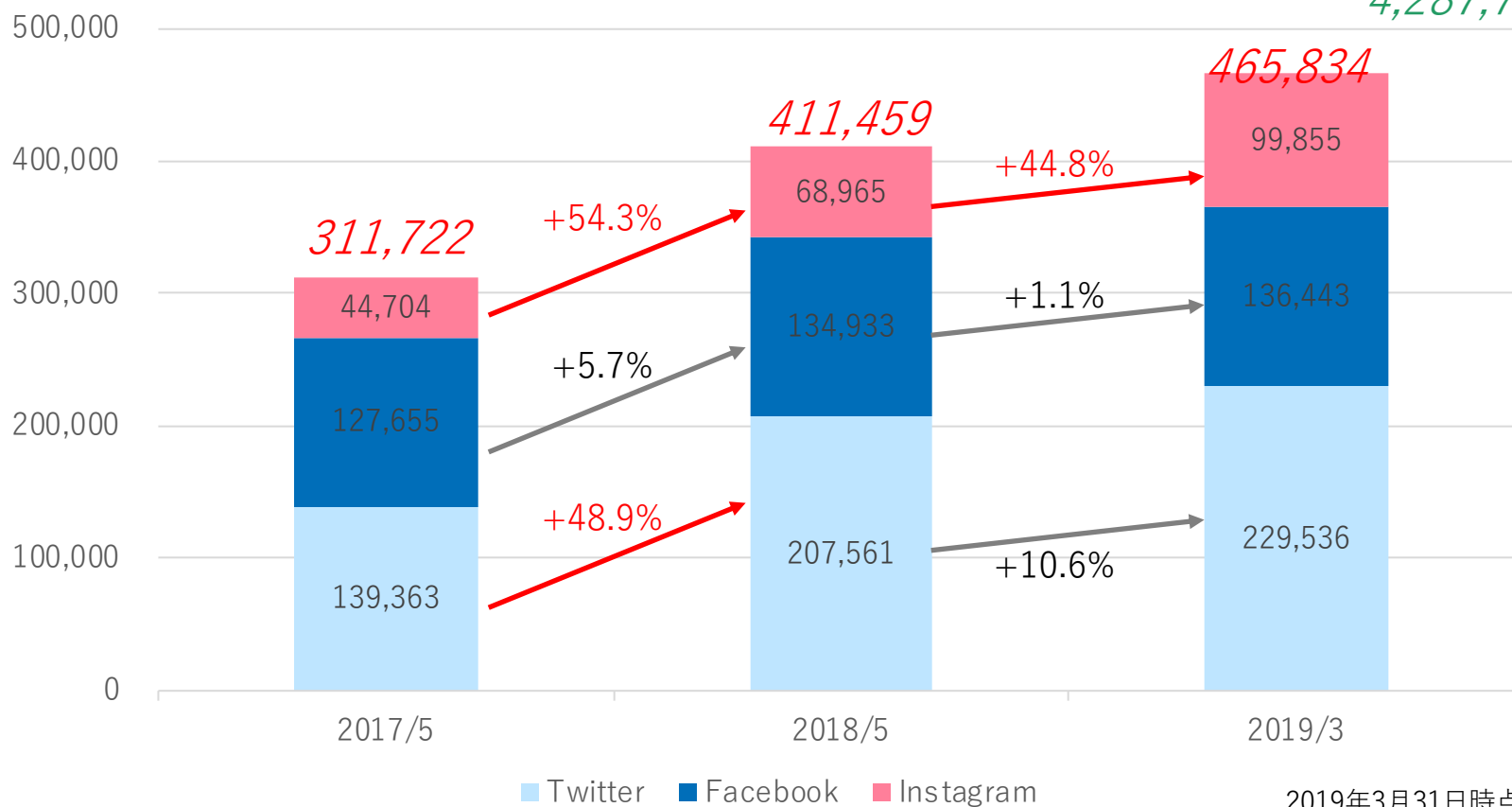
B.LEAGUE SNSフォロワー数の推移



SNS全フォロワー数は 約46万人突破
Instagramが10万人達成間近

B.LEAGUE SNSフォロワー数推移

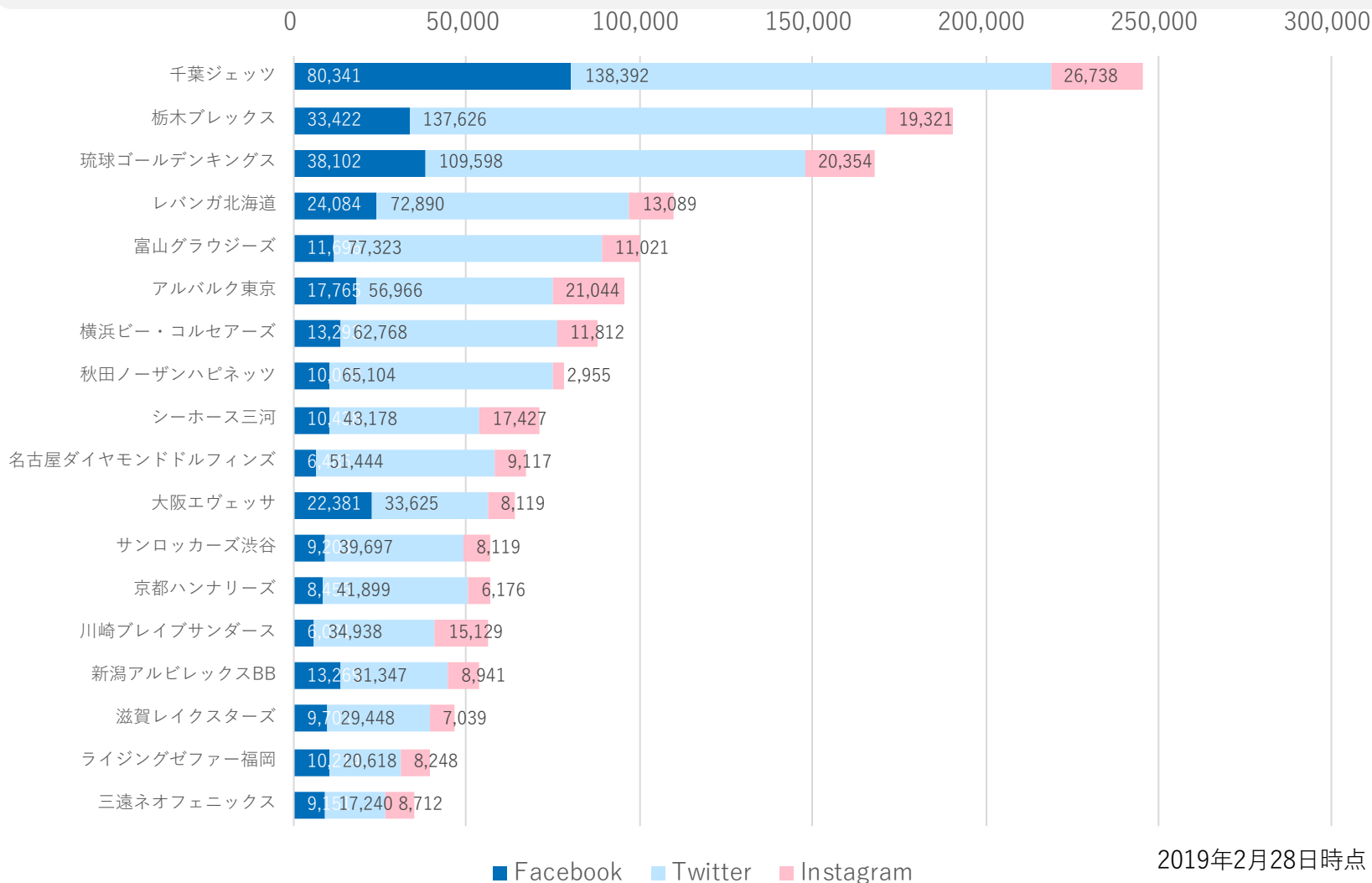
LINE
4,287,732



B1クラブ別SNSファン数



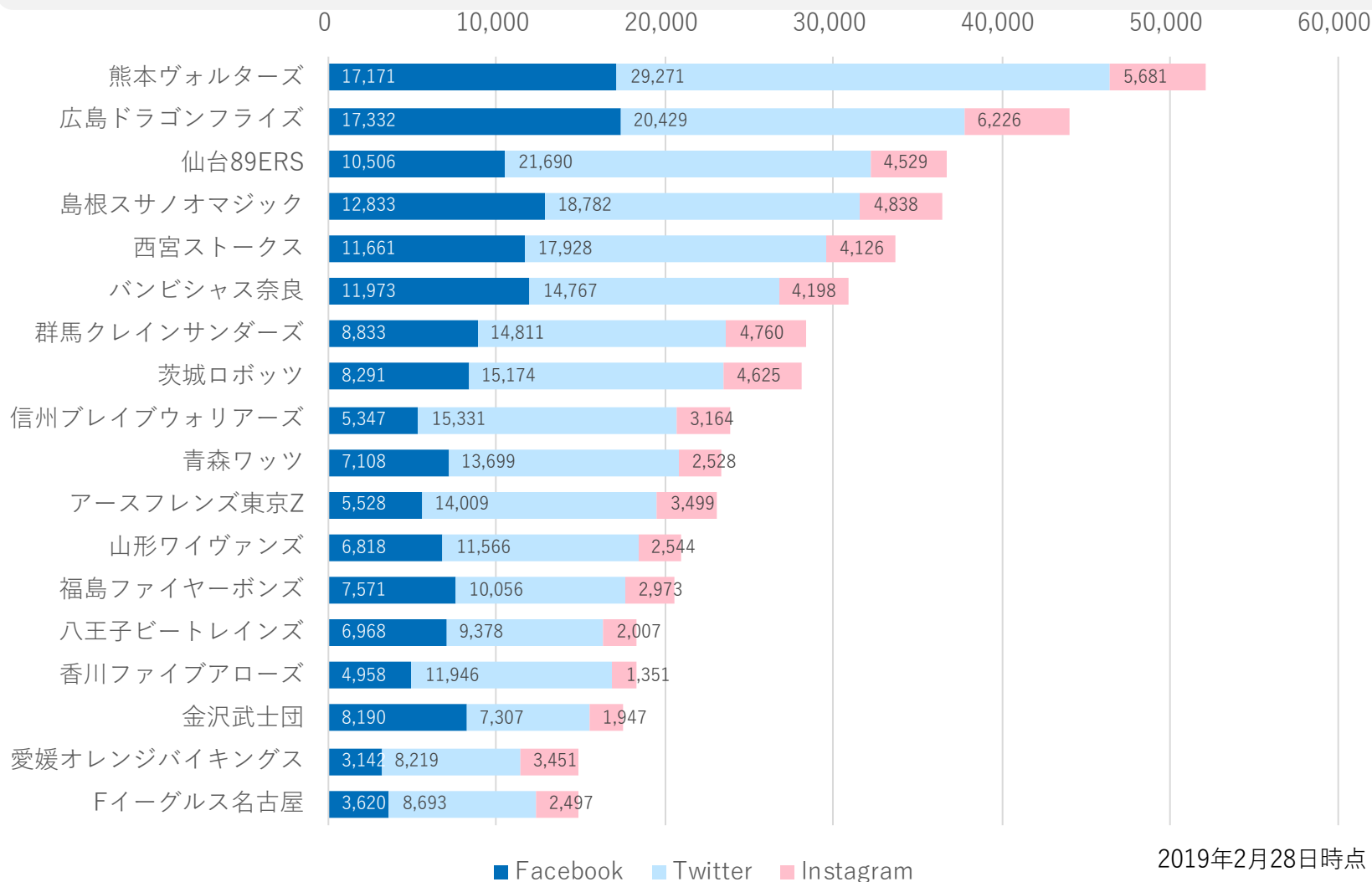
B1最多SNSファン数は **千葉** で約25万人



2019年2月28日時点

B2クラブ別SNSファン数

B2最多SNSファン数は **熊本** で約5万人



2019年2月28日時点

クラブ別SNSファン数 月間増加



Twitter, Instagram中心に増加の傾向は変わらず。

B1：川崎が月間増加数で初めて1位に。上位5クラブの顔ぶれ変わらず。
横浜が躍進。B2：引き続き東京ZのInstagramの増加が目立つ。

B1

クラブ名	Facebook	Twitter	Instagram	Total
川崎ブレイブサンダース	108	1,247	1,218	2,573
千葉ジェッツ	-54	973	1,639	2,558
アルバルク東京	207	908	1,096	2,211
栃木ブレックス	16	746	900	1,662
琉球ゴールデンキングス	27	1,100	205	1,332
横浜ビー・コルセアーズ	3	611	343	957
レバンガ北海道	328	173	448	949
シーホース三河	17	444	408	869
新潟アルビレックスBB	-1	567	285	851
サンロッカーズ渋谷	23	424	362	809
富山グラウジーズ	25	337	333	695
滋賀レイクスターズ	27	305	306	638
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	22	305	286	613
大阪エヴェッサ	21	240	311	572
三遠ネオフェニックス	55	269	237	561
京都ハンナリーズ	8	340	196	544
ライジングゼファー福岡	28	243	257	528
秋田ノーザンハピネッツ	-5	241	61	297

B2

クラブ名	Facebook	Twitter	Instagram	Total
アースフレンズ東京Z	36	130	516	682
信州ブレイブウォリアーズ	54	266	182	502
茨城ロボッツ	16	210	197	423
熊本ヴォルターズ	13	197	199	409
仙台89ERS	20	174	214	408
広島ドラゴンフライズ	21	135	202	358
Fイーグルス名古屋	41	160	126	327
島根サノオマジック	20	180	105	305
群馬クレインサンダーズ	5	137	148	290
福島ファイヤーボンズ	2	143	128	273
八王子ビートレインズ	6	152	109	267
バンビシヤス奈良	-7	141	132	266
西宮ストークス	-15	117	135	237
青森ワッツ	1	107	125	233
愛媛オレンジバイキングス	17	114	83	214
金沢武士団	8	124	63	195
山形ワイヴァンズ	9	85	94	188
香川ファイブアローズ	6	72	35	113

期間：2019年2月28日から2019年3月31日



B.LEAGUE



THANK YOU.